

## 革新事業創造戦略の策定について

## 1 革新事業創造戦略 中間（案）（10月）からの修正

- 第2回革新事業創造戦略会議（10月18日）でのご意見やパブリックコメント（実施期間：10月27日～11月25日）などを踏まえ、中間（案）の内容から修正。

## &lt;主な修正点&gt;

## (1) 第2回革新事業創造戦略でのご意見を踏まえた修正

ページ	項目・課題	中間（案）	修正後	理由																				
42	<p>アイデア入力項目の追加（プロジェクトの革新性）</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「革新性」の視点における採点をする際に、プロジェクトの革新性を記載する項目が分かりにくい。</li> </ul>	<p>&lt;A-idea で構築するデータベース&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>主な登録者</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジェクトのアイデア</td> <td>企業 大学 自治体</td> <td>(略) ○ 提案者はプロジェクトの実現に向けた主要なプレイヤーであり、主に以下の内容を提案。 ・○○○ ・○○○ (略)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	主な登録者	内容	プロジェクトのアイデア	企業 大学 自治体	(略) ○ 提案者はプロジェクトの実現に向けた主要なプレイヤーであり、主に以下の内容を提案。 ・○○○ ・○○○ (略)	<p>&lt;A-idea で構築するデータベース&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>主な登録者</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジェクトのアイデア</td> <td>企業 大学 自治体</td> <td>(略) ○ 提案者はプロジェクトの実現に向けた主要なプレイヤーであり、主に以下の内容を提案。 ・○○○ ・○○○ ・プロジェクトの革新性 (略)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	主な登録者	内容	プロジェクトのアイデア	企業 大学 自治体	(略) ○ 提案者はプロジェクトの実現に向けた主要なプレイヤーであり、主に以下の内容を提案。 ・○○○ ・○○○ ・プロジェクトの革新性 (略)	<p>○ アイディアの入力項目が、評価の視点を網羅しているかという観点でみたとき、「革新性」について記載する入力項目が曖昧であったため、別途「プロジェクトの革新性」の入力項目を追加する。</p> <p>【第2回戦略会議でのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアの提案内容が審査項目を網羅する内容になっているか、整合できているかというのがよくわからない。(石川委員)</li> </ul>								
区分	主な登録者	内容																						
プロジェクトのアイデア	企業 大学 自治体	(略) ○ 提案者はプロジェクトの実現に向けた主要なプレイヤーであり、主に以下の内容を提案。 ・○○○ ・○○○ (略)																						
区分	主な登録者	内容																						
プロジェクトのアイデア	企業 大学 自治体	(略) ○ 提案者はプロジェクトの実現に向けた主要なプレイヤーであり、主に以下の内容を提案。 ・○○○ ・○○○ ・プロジェクトの革新性 (略)																						
45	<p>「優れた提案の選定にあたっての視点」の項目名と考え方</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「必要性」と「妥当性」が類似しており、違いが分かりにくい。</li> </ul>	<p>&lt;優れた提案の選定にあたっての視点&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>視点</th> <th>選定基準のイメージ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td>必要性</td> <td>○プロジェクトの実現に愛知県の関与が不可欠、または重要な要素であること ・愛知県が当事者として不可欠なPPP/PFI等で実現されるプロジェクトや、愛知県と他の行政機関との協業によるプロジェクトのほか、民間の取組で実現可能だが、県民にとって望ましい高い成果が期待でき、愛知県の支援によって成果の到来時期の短縮等が期待されるプロジェクトが該当。</td> </tr> <tr> <td>妥当性</td> <td>○愛知県が取り組むべきものであること ・愛知県行政の権限範疇にあり（国や基礎自治体の行政権限に属するものは除く）、プロジェクトの実施場所が愛知県の行政区域内であること、あるいは、他の都道府県においても展開可能な全国規模の課題を解決するプロジェクトだとしても、愛知県において先導的に取り組むことに価値があること。</td> </tr> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table>	視点	選定基準のイメージ	(略)	(略)	必要性	○プロジェクトの実現に愛知県の関与が不可欠、または重要な要素であること ・愛知県が当事者として不可欠なPPP/PFI等で実現されるプロジェクトや、愛知県と他の行政機関との協業によるプロジェクトのほか、民間の取組で実現可能だが、県民にとって望ましい高い成果が期待でき、愛知県の支援によって成果の到来時期の短縮等が期待されるプロジェクトが該当。	妥当性	○愛知県が取り組むべきものであること ・愛知県行政の権限範疇にあり（国や基礎自治体の行政権限に属するものは除く）、プロジェクトの実施場所が愛知県の行政区域内であること、あるいは、他の都道府県においても展開可能な全国規模の課題を解決するプロジェクトだとしても、愛知県において先導的に取り組むことに価値があること。	(略)	(略)	<p>&lt;優れた提案の選定にあたっての視点&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>視点</th> <th>選定基準のイメージ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td>必要性</td> <td>○愛知県が取り組むべきものであること ・愛知県特有の社会課題の解決又は全国的な社会課題の先導的な解決を図るプロジェクト若しくは愛知県の強みを活用して地域の活性化を図るプロジェクトであること。</td> </tr> <tr> <td>共創性</td> <td>○プロジェクトの実現に共創が不可欠、または重要な要素であること ・官民連携や民間同士の連携・協同など、他者との共創により相乗効果が発揮され、高い成果や成果の早期達成が期待されるプロジェクトであること。</td> </tr> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table>	視点	選定基準のイメージ	(略)	(略)	必要性	○愛知県が取り組むべきものであること ・愛知県特有の社会課題の解決又は全国的な社会課題の先導的な解決を図るプロジェクト若しくは愛知県の強みを活用して地域の活性化を図るプロジェクトであること。	共創性	○プロジェクトの実現に共創が不可欠、または重要な要素であること ・官民連携や民間同士の連携・協同など、他者との共創により相乗効果が発揮され、高い成果や成果の早期達成が期待されるプロジェクトであること。	(略)	(略)	<p>○ 当初案の「必要性」「妥当性」は考え方を整理し、「必要性」に統合。本戦略の趣旨から「共創性」を追加する。</p> <p>【第2回戦略会議でのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要性と妥当性が文言だけ見ると非常に意味が似通っていて、中身をみると妥当性のほうは県にとって特有の社会課題の解決など地域性のようなもので、必要性との仕分けは明確にしたほうがいいのではないかと思う。(内田座長)</li> </ul>
視点	選定基準のイメージ																							
(略)	(略)																							
必要性	○プロジェクトの実現に愛知県の関与が不可欠、または重要な要素であること ・愛知県が当事者として不可欠なPPP/PFI等で実現されるプロジェクトや、愛知県と他の行政機関との協業によるプロジェクトのほか、民間の取組で実現可能だが、県民にとって望ましい高い成果が期待でき、愛知県の支援によって成果の到来時期の短縮等が期待されるプロジェクトが該当。																							
妥当性	○愛知県が取り組むべきものであること ・愛知県行政の権限範疇にあり（国や基礎自治体の行政権限に属するものは除く）、プロジェクトの実施場所が愛知県の行政区域内であること、あるいは、他の都道府県においても展開可能な全国規模の課題を解決するプロジェクトだとしても、愛知県において先導的に取り組むことに価値があること。																							
(略)	(略)																							
視点	選定基準のイメージ																							
(略)	(略)																							
必要性	○愛知県が取り組むべきものであること ・愛知県特有の社会課題の解決又は全国的な社会課題の先導的な解決を図るプロジェクト若しくは愛知県の強みを活用して地域の活性化を図るプロジェクトであること。																							
共創性	○プロジェクトの実現に共創が不可欠、または重要な要素であること ・官民連携や民間同士の連携・協同など、他者との共創により相乗効果が発揮され、高い成果や成果の早期達成が期待されるプロジェクトであること。																							
(略)	(略)																							

(2) パブリックコメントの結果を踏まえた修正

ページ	項目・課題	中間（案）	修正後	理由
25	<p><b>革新事業の創造に向けた取組の方向性（文化芸術分野）に追記</b></p> <p>&lt;課題&gt; 愛知県の強みの1つである製造業において、文化芸術を活かしていく方向性を明確に打ち出していく必要がある。</p>	<p>(略)</p> <p>○ さらに、ジブリパーク開園などの大規模事業を活用した一層の創造・発信や、情報通信技術（ICT）を活用した新たな手法等による文化芸術活動の機会拡大も期待できる。</p> <p>○ こうした愛知県の強みをさらに発展させ、世界に文化芸術を発信することにより、文化芸術を振興するとともに、経済政策の新機軸として注目されている文化芸術と経済の好循環を推進していく。</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>○ さらに、ジブリパーク開園などの大規模事業を活用した一層の創造・発信や、情報通信技術（ICT）を活用した新たな手法等による文化芸術活動の機会拡大も期待できる。</p> <p><b>○ また、製造業において、技術・研究開発だけではなく、デザインやストーリー性の視点を大胆に取り入れることで、国際競争力の強化につなげる必要がある。</b></p> <p>○ こうした愛知県の強みをさらに発展させ、世界に文化芸術を発信することにより、文化芸術を振興するとともに、経済政策の新機軸として注目されている文化芸術と経済の好循環を推進していく。</p> <p>(略)</p>	<p>○ 愛知県の強みの1つである製造業において、文化芸術を活かしていくことを革新事業の創造に向けた取組の方向性として位置付ける。</p> <p><b>【パブリックコメントでのご意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重点分野の一つに文化芸術が設定され、「経済政策の新機軸である文化芸術と経済の好循環を推進」との方向性が示されている。昨今、消費者は、モノを購入する際、性能や価格だけでなく、デザイン性の高さも重視している。そこで、愛知県のモノづくり産業の競争力強化に、文化芸術を活かすようなプロジェクトを期待したい。</li> </ul>

2 資料集の作成

- アイディアを提案する際の参考になるよう、7つの重点政策分野について、資料集を作成した。
- 資料集は、①データ、施設・取組集、②支援施策集、③先進事例集から構成しており、今後、戦略の公表とあわせ、県やA-ideaのWebページに掲載する。

(1) データ、施設・取組集 <掲載数：90件>

- ・ 重点政策分野に関する我が国や愛知県の現状や課題が分かるデータ及び関連する主要施設や特徴的な施策などを整理。

(2) 支援施策集 <掲載数：225件>

- ・ 国・県・市町村・関係団体が実施する各種支援施策の内容と相談窓口を整理。

(3) 先進事例集 <掲載数：37件> (国内：22件、国外：15件)

- ・ イノベーションの創出に係る国内外の先進事例を調査し、整理。

3 今後のスケジュール

- 12月23日 第3回革新事業創造戦略会議
- 12月中 戦略の策定とA-ideaの本格運用開始
- 以降 戦略の推進 (A-ideaへの提案促進、優れた提案の選定・革新事業の採択)
- 3月中 第4回革新事業創造戦略会議 (議題：2023年度以降の進め方 等)